

| 受理番号及び<br>受理年月日        | 所 管                                      | 件 名 及 び 要 旨  | 提 出 者            |
|------------------------|--|--|------------------|
| 29 年－ 20<br>(29. 5.30) | 地域振興<br><br>関連陳情<br><br>福祉保健<br>29 年－ 18 | <p><b>核兵器禁止条約の早期締結を求める意見書（核兵器禁止条約等関係）の提出について</b></p> <p>▶<b>陳情理由</b><br/>         いわゆるヒバクシャ署名に、平井知事が署名する意向を示され、自治体の長が署名することに画期的な意義を感じている。何となれば、核兵器は、人類の歴史上最も悲惨で残酷な兵器であり、その使用は、壊滅的な影響・被害をもたらすからである。戦争をすれば、人々の幸福追求権（憲法第 13 条）、個人の尊厳（憲法第 14 条）という、憲法上最も大切な、根幹となる人権が侵される。食べ物も満足に食べられなくなる。<br/>         第二次世界大戦時には、広島と長崎に原爆が投下され、今も後遺症に苦しんでいる方がいる。陳情者もそうであるが、戦争を知らない世代が増えている。戦争を知る世代が生きておられるうちに、悲惨な兵器をなくす努力をすることが重要である。</p> <p>▶<b>陳情趣旨</b><br/>         鳥取県議会として、政府及び国の関係機関に対し、核兵器禁止条約の早期締結を求める意見書を提出すること。又は、鳥取県議会として、核兵器に反対する決議を行うこと。</p> | 足 羽 佑 太<br>(倉吉市) |